

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告の方法	当社のホームページに記載いたします。 http://www.aubex.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に公告いたします。)

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

当社ホームページのご案内

<http://www.aubex.co.jp/>

製品情報や決算短信等の各種資料をご覧いただけます。

AuBEX

オーベクス株式会社

〒130-0026 東京都墨田区両国4-31-11

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK

第133期 報告書

2017年4月1日▶2018年3月31日

CONTENTS

株主の皆様へ	1
当期の業績について	2
対処すべき課題・次期の見通し	3
財産および損益の状況の推移・地域別売上高	4
セグメント別の概況	5
トピックス	6
連結貸借対照表	7
連結損益計算書・連結キャッシュ・フロー計算書	8
会社情報	9
株式情報	10

オーベクス株式会社

証券コード：3583

AuBEX

株主の皆様におかれましては、平素より温かいご支援と格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。



代表取締役社長

栗原 則義

当社グループは、平成28年度から「チャレンジ&イノベーション」をスローガンに掲げ、第6次中期経営計画『オーベクスビジョン2018』をスタートさせております。2年目となる当連結会計年度は、メディカル製品事業の売上は順調に推移しましたが、テクノ製品事業において付加価値の高い製品の海外売上が低調だったため、全体では前期並みの売上を確保することができましたが、売上高、利益はそれぞれ当初計画を下回る結果となりました。

第134期は本計画の最終年度となりますが、引き続きメーカーとしての開発・生産・営業の強化を図り、グローバル市場における更なるシェア拡大と計画達成に向けグループ一丸となって取り組んでまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成30年6月

経営理念

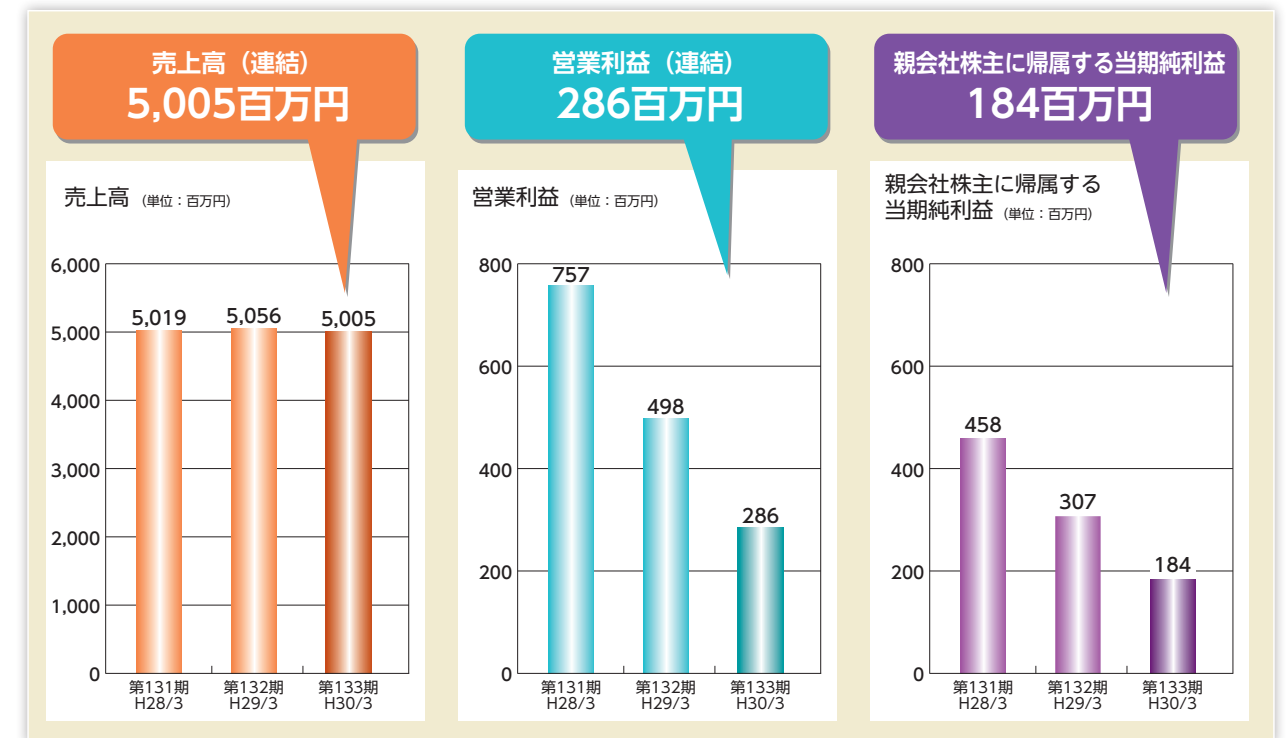
『真心をこめて、暮らしに欠かせない文化と科学を提案することにより、豊かな社会づくりに貢献できる企業をめざします。』

経営指針

私たちは、『誠意』、『責任』、『正義』、『勇気』、『健康』を基軸とし、モノづくりを通して「人に想いを伝える、人の想いに応える」企業として社会に貢献していきます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の政策動向や近隣諸国における地政学的リスク、中国および新興国経済の先行きなど不安定要素があるものの、企業収益や雇用環境の改善などを背景として景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、高付加価値製品の開発および積極的な営業活動とコストの見直しに取り組んでまいりました。その結果、当連結会計年度における売上高は5,005百万円（前期比1.0%減）、営業利益は286百万円（前期比42.5%減）、経常利益は273百万円（前期比39.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は184百万円（前期比40.2%減）となりました。



対処すべき課題

今後の経済環境につきましては、国内においては景気は緩やかな回復基調が持続し、雇用や所得環境の改善が進み、個人消費の持ち直しが期待されますが、海外においては政治・経済の不確実性および地政学的リスクが懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続くものと思われまます。

テクノ製品事業では、平成28年12月に千葉ニューテックセンターを千葉県印西市に新設し物流部門と開発部門を集約しました。その効果として、物流の効率化とコスメティック分野や新分野の新製品開発に注力することが可能となり、グローバル市場における更なるシェア拡大を目指してまいります。

また、メディカル製品事業では、厳格な品質管理の維持と増産体制の強化を進め、取引先との協働による拡販と収益拡大を推進してまいります。

当社グループは、「チャレンジ&イノベーション」をスローガンとした第6次中期経営計画（平成28年度～平成30年度）を策定し取り組んでおります。この中期経営計画の概要は以下の通りであります。

- ・基本方針 新しい価値の創造と更なるグローバル展開
- ・基本戦略 営業力の強化
積極的な設備投資による生産キャパシティの拡大
品質管理体制の強化
開発力の強化
人財育成

第134期（平成30年度）は本計画の最終年度になりますが、メーカーとしての開発・生産・営業の強化を図り、更なるグローバル展開と計画の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次期の見通し

次期の見通しにつきましては、国内経済については、引き続き緩やかな回復基調で推移していくものと予想されますが、海外においては、米国、中国、ロシアなどの政治および経済の対立による不安定な状況は依然として継続していくと思われまます。このような状況の中、当社グループは、グローバル市場における更なるシェア拡大に向けて付加価値の高い製品の開発および生産の強化に努め、積極的な販売活動を行ない、企業価値の向上に努めてまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高5,400百万円（前期比7.9%増）、営業利益387百万円（前期比35.1%増）、経常利益377百万円（前期比37.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益290百万円（前期比57.5%増）を予想しております。

次期の配当につきましては、期末配当は1株当たり15円とさせていただきます。

売上高（連結）
5,400百万円（前期比7.9%増）

営業利益（連結）
387百万円（前期比35.1%増）

経常利益（連結）
377百万円（前期比37.7%増）

親会社株主に帰属する当期純利益
290百万円（前期比57.5%増）

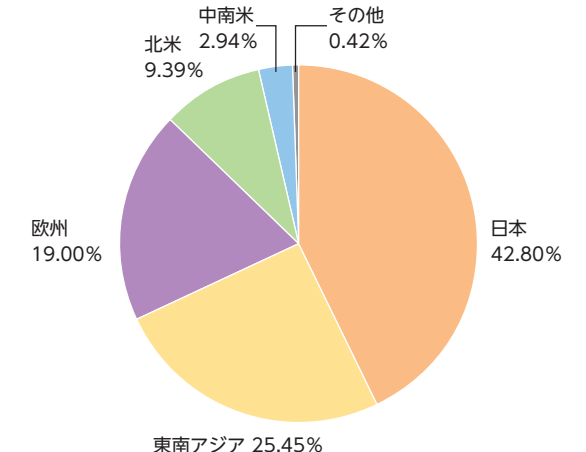
財産および損益の状況の推移

区 分	第131期 (H28/3)	第132期 (H29/3)	第133期 (H30/3)
売 上 高 (百万円)	5,019	5,056	5,005
経 常 利 益 (百万円)	703	451	273
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	458	307	184
1株当たり当期純利益 (円)	33.27	111.78	66.79
総 資 産 (百万円)	7,863	8,179	8,529
純 資 産 (百万円)	4,092	4,320	4,464
1株当たり純資産額 (円)	296.31	1,567.64	1,619.49

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式数により算出しております。
2. 平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、平成29年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益および1株当たり純資産額を算定しております。

地域別売上高

地 域	売 上 高 (百万円)
日 本	2,142
東 南 ア ジ ア	1,274
欧 州	951
北 米	470
中 南 米	147
そ の 他	21
合 計	5,005



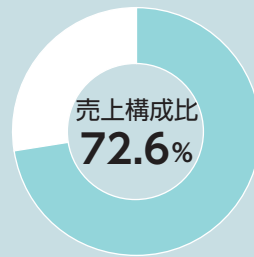
セグメント別の概況

テクノ製品事業 サインペン先、マーキングペン先、コスメティック用ペン先

テクノ製品事業は、利益率の高い製品の海外売上が前年度に比べ低調に推移した結果、売上高は3,637百万円（前期比6.0%減）となりました。利益面では、千葉ニューテックセンターの新設などの設備投資による減価償却費や研究開発費の増加により、セグメント利益（営業利益）は497百万円（前期比36.7%減）となりました。

売上高
3,637百万円（前期比6.0%減）

セグメント利益（営業利益）
497百万円（前期比36.7%減）

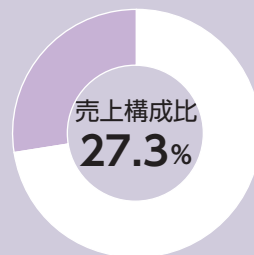


メディカル製品事業 ガイドワイヤー、インフューザー

メディカル製品事業は、競合他社との厳しい市場競争の状況の中、製造コストの低減や新製品の投入および積極的な営業活動に注力した結果、売上高は1,365百万円（前期比15.3%増）、セグメント利益（営業利益）は60百万円（前期比198.5%増）となりました。

売上高
1,365百万円（前期比15.3%増）

セグメント利益（営業利益）
60百万円（前期比198.5%増）



トピックス

テクノ製品事業

コスメティック製品の更なる拡充を目指して

コスメティック分野におきましては、新製品の開発に合わせて特許権および意匠権の登録を順次進めています。その中で高性能平角ナイロンチップは拡販活動に取り組んだ結果、主にアイブロウ用として広く市場に浸透し注文が殺到しております。このナイロンチップは、デザインのバリエーションを大きく展開する事で、今後も更に拡販が期待できるアイテムのひとつになっています。また、アジア最大の化粧品関連の展示会「コスモプロ香港」にて、ユニークなデザインである、キャットシェイプ、ラビットシェイプチップを発表し、大好評を博しました。これからもお客様にご満足いただけるユニークで楽しい商品開発を続けてまいります。



メディカル製品事業

加圧式医薬品注入器「ベセルフューザー」の市場シェア拡大に向けて

麻酔領域における術後疼痛管理で適応される弊社主力製品「ベセルフューザーPCAシステム」は、安全性、機能性、利便性について市場から高い評価を受け、順調にシェアを伸ばしてきました。このたび、更なる安全性と利便性の向上を目的として企画開発した新製品である「ベセルフューザーPCAシステム（一体型）」を2017年6月より発売を開始致しました。これまでの製品は2つの装置を接続して使用する製品でしたが、接続部分を一体化することによって、安全性（誤接続による過剰投与とリスクの回避ならびに接続部の感染リスク低減）および利便性（接続するわずらわしさを省いた製品）を兼ね備えております。

一方の化学療法領域では、弊社が開発し特許を取得した扁平に膨らむ特殊なフラットバルーンにより実現したワイシャツのポケットに入るスリムな形状で携帯性とデザイン性、優れた流量特性を兼ね備えた新製品「ベセルフューザー（化学療法専用typeT）」を2016年12月発売開始。発売開始から飛躍的にシェアを伸ばし、現在も順調に拡販しております。

今後も安全性に十分配慮を重ねつつ、市場ニーズを適宜、製品に反映していきながら医療貢献を図ると共に事業の拡大を目指してまいります。



「ベセルフューザーPCAシステム（一体型）」



「ベセルフューザー（化学療法専用typeT）」

財務情報

連結貸借対照表 (単位：千円)

科目	当期末 平成30年3月31日現在	前期末 平成29年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,648,166	4,369,579
現金及び預金	1,418,910	1,207,608
受取手形及び売掛金	1,259,352	1,121,195
商品及び製品	173,970	258,811
仕掛品	1,255,496	1,204,278
原材料及び貯蔵品	317,219	267,946
繰延税金資産	51,376	69,833
その他	171,969	242,885
貸倒引当金	△128	△2,980
固定資産	3,881,217	3,810,169
有形固定資産	3,627,038	3,555,525
建物及び構築物	1,442,869	1,469,946
機械装置及び運搬具	398,266	432,949
土地	1,508,716	1,389,457
リース資産	182,551	146,025
建設仮勘定	42,710	50,660
その他	51,923	66,485
無形固定資産	25,733	22,407
特許権	6,111	7,135
リース資産	8,882	4,489
その他	10,739	10,782
投資その他の資産	228,445	232,237
投資有価証券	156,316	161,185
出資金	210	210
繰延税金資産	6,460	4,677
その他	73,992	77,448
貸倒引当金	△8,533	△11,283
資産合計	8,529,383	8,179,749

科目	当期末 平成30年3月31日現在	前期末 平成29年3月31日現在
負債の部		
流動負債	1,212,755	2,071,843
支払手形及び買掛金	510,707	483,117
1年内返済予定の長期借入金	343,960	1,146,912
リース債務	46,855	33,021
未払法人税等	26,060	22,104
賞与引当金	84,196	130,681
その他	200,975	256,005
固定負債	2,852,269	1,787,108
長期借入金	2,256,246	1,249,576
リース債務	128,992	109,491
繰延税金負債	16,347	18,276
再評価に係る繰延税金負債	31,616	31,616
株式給付引当金	56,299	38,541
厚生年金基金解散損失引当金	22,205	22,205
退職給付に係る負債	339,816	316,656
その他	745	745
負債合計	4,065,025	3,858,952
純資産の部		
株主資本	4,426,806	4,289,663
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,455	518,455
利益剰余金	2,188,227	2,050,326
自己株式	△219,710	△218,951
その他の包括利益累計額	37,551	31,133
その他有価証券評価差額金	82,422	86,585
土地再評価差額金	△77,128	△77,128
為替換算調整勘定	32,257	21,677
純資産合計	4,464,358	4,320,797
負債・純資産合計	8,529,383	8,179,749

財務情報

連結損益計算書 (単位：千円)

科目	当期 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日	前期 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日
売上高	5,005,595	5,056,030
売上原価	3,447,242	3,468,903
売上総利益	1,558,353	1,587,127
販売費及び一般管理費	1,271,815	1,088,975
営業利益	286,537	498,151
営業外収益	31,389	19,667
営業外費用	44,175	66,751
経常利益	273,751	451,067
特別利益	126	—
特別損失	551	803
税金等調整前当期純利益	273,327	450,264
法人税等	89,180	142,112
当期純利益	184,146	308,151
非支配株主に帰属する当期純利益	—	200
親会社株主に帰属する当期純利益	184,146	307,950

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科目	当期 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日	前期 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	451,256	148,955
投資活動によるキャッシュ・フロー	△382,937	△1,070,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	115,191	155,494
現金及び現金同等物の増減額	187,300	△772,848
現金及び現金同等物の期末残高	1,378,909	1,191,608

会社情報

会社概要 (平成30年3月31日現在)

商号 オーベクス株式会社
英文表示 **AuBEX**CORPORATION

創立年月日 1892年(明治25年)12月12日

設立年月日 1893年(明治26年)12月29日

資本金 19億3,983万円

従業員数 128名(単体) 390名(連結)

主な事業内容 テクノ製品
サインペン先、コスメティック用
ペン先の製造販売
メディカル製品
医療機器の製造販売
その他
不動産賃貸

本店 東京都墨田区両国4-31-11
ヒューリック両国ビル9階
TEL 03-6701-3200 (代表)

テクノ事業部 東京都墨田区両国4-31-11
ヒューリック両国ビル9階
TEL 03-6701-3017

メディカル事業部 東京都墨田区両国4-31-11
ヒューリック両国ビル9階
TEL 03-6701-3035

千葉事業所 千葉県白井市河原子265
TEL 047-497-0311

千葉ニューテックセンター 千葉県印西市鹿黒南1-7
TEL 0476-31-9250

役員 (平成30年6月26日現在)

代表取締役社長 栗原 則 義

取締役 木内 忠 興

取締役 村上 弘 成

取締役 作田 隆太郎

取締役 塚越 孝 弘

社外取締役 石橋 健 藏

社外取締役 中村 誠

常勤監査役 永田 稔

社外監査役 堀内 稔

社外監査役 三瓶 卓 也

連結子会社 (平成30年3月31日現在)

オーベクステクノロジー株式会社
設立：1987年4月1日 資本金：5,000万円
事業内容：サインペン先の研磨加工等
本店および工場：千葉県白井市

オーベクスメディカル株式会社
設立：2001年4月11日 資本金：9,745万円
事業内容：医療機器の製造
本店：東京都墨田区 工場：鹿児島県始良市

天津奥貝庫斯技研有限公司
設立：2005年10月26日 資本金：300万USドル
事業内容：サインペン先の製造、研磨加工等
本店および工場：中国天津市

株式情報

株式の概況 (平成30年3月31日現在)

発行可能株式総数 8,000,000株

発行済株式総数 3,092,623株

単元株式数 100株

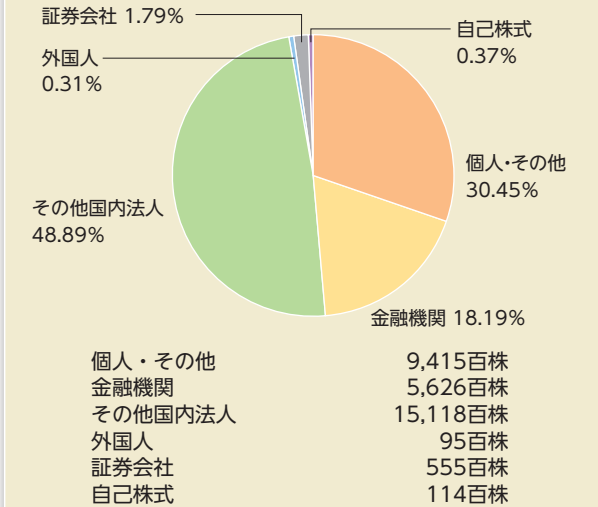
株主数 1,341名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
昭和化学工業株式会社	471,435	15.30
株式会社麻生	442,400	14.35
若築建設株式会社	423,209	13.73
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	324,560	10.53
株式会社みずほ銀行	135,432	4.39
オーベクス取引先持株会	86,800	2.81
三井住友信託銀行株式会社	66,600	2.16
オーベクス従業員持株会	50,933	1.65
石橋産業株式会社	49,500	1.60
井上幸雄	40,800	1.32

(注) 1.持株比率は自己株式(11,421株)を控除して計算しております。
2.資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)は、株式給付信託における当社株式の再信託先であります。
3.平成29年10月1日付で単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これにより、発行可能株式総数は40,000,000株から8,000,000株となり発行済株式総数は15,463,116株から3,092,623株となっております。

所有者別株式分布 (平成30年3月31日現在)



株価の推移

